

山梨県子ども読書支援センター 2021.9.30

本誌は、県民の皆様へ山梨県子ども読書支援センターのことをより深く知っていただくため、当センターの事業や活動内容について情報発信するものです。



第2回 子どもの読書オープンカレッジを開催しました。



◆廣瀬通子氏◆

7月14日（水）に、山梨大学附属図書館子ども図書室と共催で、「『わらべうた・うたあそび・てあそび』を取り入れた『おはなし会』を計画してみよう!」と題して、わらべうた講師の廣瀬通子氏を迎えて講座を実施しました。図書館職員その他、教員、ボランティアなど33名の参加がありました。

「てあそび」「うたあそび」「わらべうた」の順に、それぞれ演じる際のポイントや注意点、応用方法などを示しながら実演していただき、受講生も一緒に実践しました。おはなし会には、てあそびに始まり、絵本や紙芝居などのおはなし、その後うたあそび・わらべうたという基本的な流れがあります。しかし、その順番にこだわらずに、参加者の様子に合わせて上手に絵本へ誘導すればよいとお話でした。そして、提供者が楽しく元気にやるのが子ども達を引きつけるとアドバイスをいただきました。多くのわらべうた・うたあそび・てあそびを学び、おはなし会でのてあそびなどの重要性に改めて気づけた講座となりました。

参加者からは、「手あそびやわらべうたをあまり知らなくて、困っていたので、とても勉強になりました。」「親しみやすい語り口で、おはなし会の導入を丁寧に伝えていただき参考になりました。」などの感想が寄せられました。

令和3年度「子どもの保護者への啓発事業」講師派遣先を募集しています。

子どもの読書環境を整えることを目的に、NPO法人山梨子ども図書館と協働して「子どもの保護者への啓発事業」を行っています。子どもの保護者を対象とした、読み聞かせや本の選び方など子どもの読書に関わる研修会や講演会に、NPO法人から無料で講師を派遣します。12ヶ所まで受付可能で、年度内は随時募集しています。詳細はホームページ掲載のちらしをご覧ください。お問い合わせ、お申し込みはNPO法人山梨子ども図書館へお願いします。

■ イベント・講座・研修 「子どもの保護者への啓発事業」

URL: https://www.lib.pref.yamanashi.jp/kodomo_shien/shien_jigyuu.html

山梨県立図書館・山梨県子ども読書支援センター 啓発事業

2021年度 子どもの保護者への啓発事業

子どもの読書の研修会に講師を派遣します

※ 講師費用は無料 ※

- 子どもに本の読み聞かせが大好きな方
- おはなしの読み聞かせが得意な方
- 読書が大好きな方、読書が大好きな子どもを育てたい方

◆ 対象者 ◆
保護者、祖父母、学校、PTA、読書ボランティアなどの関係する子どもの保護者（原則として10人以上）を対象とした研修会・講演会

◆ 研修内容 ◆
NPO法人山梨子ども図書館から、子どもの読書の専門家を派遣します

◆ 申し込み ◆ 山梨県立図書館
NPO法人山梨子ども図書館ホームページからお申し込み、お問い合わせください。
希望日時や対象年齢、研修会の内容などの詳しいお申し込み書は
こちらをご覧ください。
URL: <https://www.y-kodomo-lib.or.jp/>
Eメール: info@y-kodomo-lib.or.jp 電話: 055-261-4888

◆ 研修費や旅費などの費用は山梨県立図書館が負担します。
◆ 2021年度は、県内12ヶ所で開催予定です。
◆ 申込み締切は開催予定の半年前までとなります。
◆ 内容、日程、研修費等についてはお気軽にご相談ください。
◆ 新型コロナウイルス感染症予防対策については、変更を随時させていただきます。

山梨県立図書館

この事業は山梨県立図書館（山梨子ども読書支援センター）の事業としてNPO法人山梨子ども図書館が実施を受けています。

「光る書架」で、季節や話題にちなんだ本を展示中です！



◆展示の様子◆

県立図書館の児童資料コーナーには、「光る書架」があります。透明な4段の棚に、照明がついています。

児童カウンター側にある4ヶ所の書架では、季節や記念日、その時のニュースや話題に関連したテーマで、書架ごとに展示しています。展示テーマは2週間から3週間ごとに変わります。

4月から8月までに、季節や記念日に関するものでは、母の日、父の日、和菓子の日、七夕、山の日などのテーマを取り上げました。中でも人気だったのは、7月26日の幽霊の日にちなんだ、「怪談レストラン」シリーズなどのお化けの本の特集でした。

また、話題になった出来事に関するものでは、6月に上野動物園で双子のパンダが生まれたときに、『パンダおやこたいそう』などパンダが登場する本を展示したり、アメリカの絵本作家エリック・カールさんが亡くなられた際には、『はらぺこあおむし』や『月ようびはなにを食べる?』などの代表作を集めて追悼特集を行ったりしました。これらの特集も、多くの方々に本を手にとりいただきました。

展示資料は約30冊あり、幼児から小学生までが対象です。すべての棚で1冊ずつ表紙が見えるように陳列し、絵や写真から興味を持っていただけるよう工夫しています。展示されている本はすべて貸出できますので、ぜひご覧ください。

令和3年度「児童青少年サービス実施状況調査」結果を公開しました。

県内の児童青少年サービスの充実を目指し、毎年、県内公共図書館に行っている「児童青少年サービス実施状況調査」の今年度の調査結果（令和2年度実績）を当館ホームページに掲載しました。県内公共図書館の取組みを、「子どもの読書啓発冊子・推薦図書リストの作成状況」「図書館利用に障害のある子どもへのサービス実施状況」など項目別に紹介しています。ぜひご活用ください。

活用例：英語やフランス語の本が置いてあるか知りたい。

→ 調査結果6「外国籍の子どもへのサービス実施状況」をご覧ください。
各図書館別にどの言語の本を所蔵しているかわかります。

■ 令和3年度調査結果（令和3年6月実施）

URL: https://www.lib.pref.yamanashi.jp/kodomo_shien/336.html

